



まちづくり ニュース

2012年度
第4号

みんなで始めよう！
犯罪のない
安全安心まちづくり

戸締まりを心がけましょう

住宅をねらった 侵入盗被害

昨年
305件
発生

↑ 前年比
83件増

県内では、持ち家やマンションなどの住宅に忍び込まれての盗難(侵入盗)の被害が、昨年一年間で305件発生し、前年比プラス83件の大幅な増加となりました。

増加の原因は、一戸建て住宅への侵入盗被害が、前年比プラス79件と大幅に増加していることにあり、特に、県中部において人が住まなくなった空き家への侵入盗被害が目立っています。

また、昨年一年間の住宅への侵入盗被害305件の内、鍵をかけない等の無締り箇所から侵入されての盗難被害が241件あり、全体の約79パーセントにのぼっています。

昨年は、一人暮らしをする女子大生のアパートの部屋に押し入る事件も発生し、犯人が逮捕されています。

侵入盗被害に遭わないためのポイント

- 1 鍵かけを徹底する**
短時間の外出や不在中でも、必ず鍵をかける



- 2 建物周辺の足場を取り除く**
侵入の足場となるようなものを、建物から離して置く



- 3 留守をさとらせない**
長期間留守にする時は、郵便や新聞の配達を一時止める



- 4 近所とのあいさつ**
あいさつや声かけで、地域のつながりを強め、不審者が入りにくい、安全安心まちづくりにする



高知県安全安心まちづくり
シンボルマーク